

## 命のバトンリレー

人の命が軽んじられる事件・事故の報道が、枚挙に暇がないほど、日々私たちに届いてきます。ここまで報道する必要があるのかと思いつつも、報道の自由は、様々な表現媒体で国民の知る権利を保障することと考えれば致し方ないことなのかもしれません。

昭和 52 年(1977)、日航機ハイジャック事件の際に、時の福田赳夫首相が言った「人(人間)の命は地球より重い」という言葉があります。記憶されている方も多いと思います。一見、美しく、聞き心地のよい言葉ですが、抽象的な表現で比べることが出来ないものを比較したことで、命の意味がぼやけてしまい、逆に命への実体感が失せる結果となってしまったと感じるのは私だけでしょうか。そのような命に対する感覚的な空気が日常を覆い、その中で命を軽んじる事件・事故が起きているように思えてなりません。

考えてみますと、私もあなたも地球誕生以来、唯一無二の一人であり、奇跡ともいえる命の連鎖により今を生きています。一人の人間が生まれるためには二人の親がいます。その二人が生まれるためにはそれぞれ両親がいます。2代で4人、3代で8人、4代で16人。このように命の起源をさかのぼっていきまると、10代で1,024人、20代で1,048,576人、30代で1,073,554,432人、さらに40代、50代とさかのぼれば、天文学的な数字となります。その祖先のうち、一人でも欠けていたなら、私も、あなたもこの世に存在することはありませんでした。命の連鎖が一度たりとも途切れることなく連鎖と続いてきたからこそ、私もあなたもこの世に生きている、生かしていただいているのです。

二宮尊徳翁の道歌に「父母(ちちはは)もその父母もわが身なり われを愛せよわれを敬せよ」という歌があります。ここでいう「われ」とは、ばらばらな個としての「われ」ではなく、親、祖先とのつながりにおいて存在する「われ」であり、絶え間なく続いてきた命につながる「われ」を愛し、敬えということです。私の命も、あなたの命も一人のものではありません。幾百万、幾千万という祖先の連鎖たる命の炎が宿っているのです。そういう尊い命の結晶が自分であることに深い思いをはせ、自分を愛し、自分を敬うような生き方をしなければならぬことを尊徳翁が教えてくださっているように思えてなりません。

自尊感情、自己有用感、自己肯定感などの育成が強く叫ばれています。勿論、大切な視点ですが、

限定された「われ」だけではなく、祖先と結びついた命のバトンリレーをとおして存在する「われ」もあわせて教え、命の意味、命への感謝、命の尊さを伝えて生きたいものです。

福部中学校長 木村 正人



## 知覚動考

先日、秋の砂丘一斉清掃の際に、学校からオアシス広場まで自転車で行きました。道中に広がるらっきょう畑、山、海と自然溢れる景色に感動しました。福部中学校に着任し5ヶ月が経ちますが、日々新たな発見をすることができ、嬉しく思っています。

さて、話は変わりますが、以前本を読んでいたときに「知覚動考(ちかくどうこう)」という言葉を目にしました。この言葉には「知って→覚えて→動いて→考える」という意味が込められています。いくら知っても、いくら覚えても、動かなければ結果は変わらない。最初の一步をなかなか踏み出せない人は、始める前に「上手くいくかな?」「大丈夫かな?」「モチベーションが上がってから始めよう」などあれこれ考えすぎることが多いようだ、ということが書かれていました。更に、「知覚動考は知(とも)覚(かく)動(うご)考(こう)」とも読むことができ、「ともかく動いてみる」そこから変化が生まれるとのことでした。

私は、この言葉を目にしてからは後悔しないためにも「ともかく動いてみる」ことを実践しています。その結果、新たに得たこともこの数年間でたくさんあります。中学生の皆さんも勉強がわからないときや部活で上手くいかないなど思ったときなど、悩み考えて動いていないことはないでしょうか。まずは動いてみることをおすすめします。動いてみることで「新たな発見」があるはずですよ。

3年担任 西村 学



## 今年の文化祭は **幼小中合同文化祭**

9月24日（木）に鳥取市議会で来年度開校の福部地域の幼小中一貫校の名前が「福部未来学園」に正式決定いたしました。いよいよ、新しい学校が来年度よりスタートします。来年度に向けていろいろな準備が進んでいますが、例年は別々に行っている文化祭（小学校は学習発表会）を次の日時と場所で合同で行うこととしています。（正式な案内は後日配布致します）

日時：10月31日（土）9時～ 場所：福部小学校体育館

中学生が出演するものは次のものです。

- 英語弁論      ○吹奏楽部演奏
- 各学年ごとの発表
- 合唱コンクール（各学年とも自由曲1曲）
- 小中合同合唱



児童生徒も初めての体験ではありますが、保護者の方も合唱で参加するために練習を重ねていただいています。みんなで一つのものをつくり上げる取組を通して、来年度に向けての大きな一歩にしたいと考えています。

## スポーツの秋・文化の秋（その1）

### 福部町民運動会

雨のため1週間延びた運動会。ラウンド整備をした上で、1時間遅れのスタートでしたが、その後は好天に恵まれ、学年の団結や幼小中の連携、地域の温かさを感じる運動会となりました。幼小中縦割りリレーや中学生の活躍のようすは、鳥取市の広報番組「とっとり知らせたい！」の「とっとりっ子すまいる」で紹介されました。鳥取市のホームページからご覧になれます。



### 東部地区中学校駅伝大会

夏休み前より始めた駅伝練習。暑い夏も頑張ってきました。9月15日の本番ではそれぞれが悔いのない走りでした。男子17位、女子20位という結果でした。



### 東部地区中学校英語弁論暗唱大会

9月30日に東部地区英語弁論暗唱大会が開催され、本校からは3名の生徒が参加しました。出入りや発表の姿勢やあいさつ、見事な英語での表現力など福部らしさを発揮してくれました。

暗唱の部で井手野晴日さん（2年）が第2位、弁論の部で川口紗季さん（3年）が第3位という見事な成績でした。



### <10月の行事予定>

1	木	秋季大会激励会	16	金	専門委員会
2	金	秋季大会	17	土	
3	土	秋季大会	18	日	
4	日		19	月	
5	月	学級役員選挙	20	火	代議委員会
6	火	生徒会執行部引き継ぎ会	21	水	3年生読み聞かせ
7	水	学年弁論大会	22	木	
8	木	前期終業式	23	金	
9	金	学期間休業日	24	土	県民杯 <sup>®</sup> -ツクル <sup>®</sup> 大会
10	土		25	日	砂丘らっきょう花マラソン
11	日		26	月	振替休業日
12	月	3年学年行事	27	火	生徒総会
13	火	後期始業式・3年実力テスト	28	水	
		合い服完全移行	29	木	
14	水	3年実力テスト	30	金	
15	木	演劇鑑賞	31	土	幼小中合同文化祭

※25日（日）と31日（土）は弁当が必要です。